

救急救命士が見たカンボジア & 日本で研修中のカンボジアの医師による 報告と交流会

～JICA草の根技術協力事業～

JICAは日本の政府開発援助を行う機関で、開発途上国への国際協力を行っています。「草の根」とは住民レベルでの活動という意味ですが、日本のNGOなどの団体や自治体が提案して、その活動をJICAが支援するというものです。

今年8月、救急医療支援の技術指導のため高松市の消防局職員をカンボジアへ派遣しました。その派遣報告と、香川と徳島で研修中のカンボジアの医師から母国の医療事情と研修報告をしていただきます。報告会終了後にはお茶を飲みながらの交流会も予定しています。カンボジアに興味のある方など、どなたでもご参加いただけます。

開催日 **11月12日(日)**

報告会 午後1時～2時30分

交流会 午後2時30分～3時30分

場所 **高松市生涯学習センター(まなびCAN)**
高松市片原町11-1 ※報告会のみオンライン参加もできます

お申込み 11月6日(月)までに右のQRコード申込フォーム(開けない場合は、<https://onl.bz/9HbF71g>)から、お申し込みください。又は、高松市 男女共同参画・協働推進課
TEL:087-839-2275へ

※オンライン参加の方は下記アドレスに、件名:報告会と書き、氏名と連絡先を記入してお申し込みください。後日、参加のためのURLをお送りします。

NPO法人TICO E-mail: cambodia.tico@gmail.com

参加
無料

オン
ライン
参加OK!
(報告会のみ)



カンボジア国救急医療に係わる研修コース・試験制度の構築と 市民への応急処置法の普及事業

提案:高松市 実施:NPO法人TICO

JICA草の根技術協力として2022年9月～25年9月の3年間、カンボジアの救急医療の向上のために実施する高松市の国際協力事業です。日本から医療従事者や救急救命士を派遣する現地での研修と、カンボジアから医療従事者を日本に招いた研修を実施します。カンボジアの医療従事者が継続的に自ら技術向上を図れるよう、トレーニングコースや試験制度の構築、インストラクターの育成を支援します。同時に、住民への応急処置法の普及なども行います。

実施団体のTICOは1993年設立の徳島県吉野川市の医師が多く係わる国際協力団体です。近年ではカンボジア事業のほかにザンビア心臓血管外科手術技術移転事業やウクライナ避難民への医療相談なども行っています。